

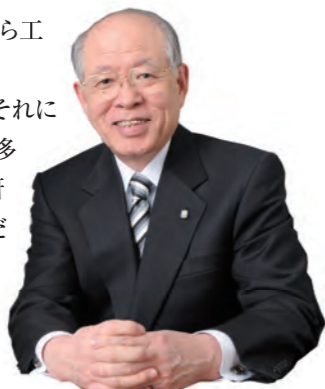
## 環境マネジメント

理研の使命は、優れた研究成果を生み出すこと、それを社会に還元し、さらに人類の存続に貢献することです。

理化学研究所は、物理学、化学、生物学、医科学から工学に及ぶ幅広い分野で最先端の研究を進めています。

人類が直面する課題の軽減、そして解決に、科学とそれに基づく技術が不可欠だと信じていますが、残された時間は多くはありません。理研は、個人の力を超える組織的な研究活動を行う必要があります。優れた研究者が紡ぎ出す個人知を理研知に統合し、さらに社会知へつなげていくことが重要であると考えます。

その一方、研究活動そのものが多大の資源を消費していることも事実です。科学技術を支える大型研究施設などにおいては、家庭など一般社会より圧倒的に多くの水やエネルギーを使用しています。理研が大型研究施設の運転の効率化や高度化を進め、資源の有効利用に取り組むことは当然です。さらに職員の意識改革とともに、研究のさまざまな段階における環境負荷の軽減に、不断の努力を重ね続けたいと思います。



### 環境理念

「自然を理解し、自然を尊ぶ」

独立行政法人理化学研究所は、わが国唯一の自然科学における総合研究機関として、その研究成果を最大限社会に還元することを目的にしています。

自然を理解するという研究活動を通じ、未来に向けて持続性のある文明社会の構築に貢献するとともに、自然を尊ぶ精神を常に心にとどめ、美しい地球の環境保全に努力していきます。

### 環境行動指針

独立行政法人理化学研究所は、環境に配慮した研究所運営を最重要課題とし、経営理念を実現するために、研究所に働く一人ひとりの自覚と、研究所の活動に関わる関係者との協力により、積極的・継続的に環境問題の解決に取り組めます。

- 環境負荷の低減や地球環境問題の解決に貢献する研究活動を積極的に推進し、自然科学の総合研究所としてふさわしく、かつ先進的な研究成果の創出に努めます。
- エネルギー使用の合理化、化学物質の適正な管理、廃棄物の削減などによる環境配慮活動を積極的に行います。
- 環境負荷低減活動や地球環境問題の解決に貢献する研究活動に関する情報を積極的に公開し、社会との対話に努めます。
- 研究所が一体となって環境負荷の低減を図るため、効果的な環境配慮体制を整備するとともに、職員等への環境教育を実施します。

### 環境会議委員長からの三つの質問



答えを探すためのヒントを、土肥博士がたくさん提供しています。さあ、一緒にチャレンジしてみましょう。

[http://www.riken.jp/kankyohokokusho/2010/other/faq\\_index.html](http://www.riken.jp/kankyohokokusho/2010/other/faq_index.html)

環境問題や社会問題の解決を考えていくために、理研の環境会議委員長・土肥義治博士が、皆さんに三つの質問をします。

質問1 未来は変えられるでしょうか？

質問2 「やりたいこと」の見つけ方を、知っていますか？

質問3 研究のゴールは、どこだと思いますか？

## 社会とのコミュニケーション

### 事業所の一般公開

毎年、科学技術週間行事の一環として、理研各施設を一般公開しています。研究内容を分かりやすく紹介するとともに、科学を身近なものとして親しんでいただける実験やイベントなどを開催し、科学に関心をもつ子どもたちや地域の皆さまに向けて幅広いアプローチをしています。



### 各種公開イベント

理研では、気軽に参加でき、科学への興味を掘り下げることができるサイエンスセミナーやサイエンスカフェなどさまざまなイベントを、毎年、数多く開催しています。これらは、大学や企業の研究者から科学に興味を持ち始めた子供たちまで、幅広い方々が対象となるようにテーマや実施方法を工夫しているものです。理研では最先端の研究を、見て聞いて感じてもらえる機会の提供に努めています。

#### 「和光市子ども科学教室」 和光研究所

2009年のクリスマスには「和光市子ども科学教室」を開催し、小学3年生～6年生までの50名が集合。夜光バッジをつくる実験、夜光スライムをつくる実験を行い、暗い部屋で光ると大きな歓声が上がりました。



#### 「市民公開講座」 播磨研究所

「市民公開講座～こんな分野もあった!あなたの知らない科学～」では、「見た目年齢は“腸”で決まる!」など2つの講演を実施。また、「SPRING-8」を使った研究紹介や、X線の歴史から最先端科学についてを紹介しました。



#### 「サイエンスカフェ@日本科学未来館」

理研の若手研究者2名が、日本科学未来館(東京お台場)でサイエンスカフェを開催。テーマは「昆虫の秘密vs光合成の実力」だから科学は面白い」。クイズも交え、参加者と講師の距離が近い楽しいイベントになりました。



### 理化学研究所とは

独立行政法人理化学研究所(理研)は日本で唯一の自然科学の総合研究所です。科学技術の水準の向上を図ることを目的に、物理学、工学、化学、生物学、医科学などに関する、基礎から応用に至る幅広い研究を実施しています。これまで、研究活動の中からさまざまな新発見や理論・技術の構築を行い、その成果を社会へと還元してきました。

また、理研が有するリソースを有効に活用し、最大限の成果を得るために大学や企業との連携も進めています。

理研では、生み出された新たな知見を社会へとつなげていくことで、より豊かな社会の実現に貢献します。



※理研では、「環境情報の提供の促進等による特定事業者の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」に基づき、毎年、環境報告書を作成し公開しています。本冊子は、「環境報告書2010」の概要版です。標準版はホームページで公開していますのでご覧ください。

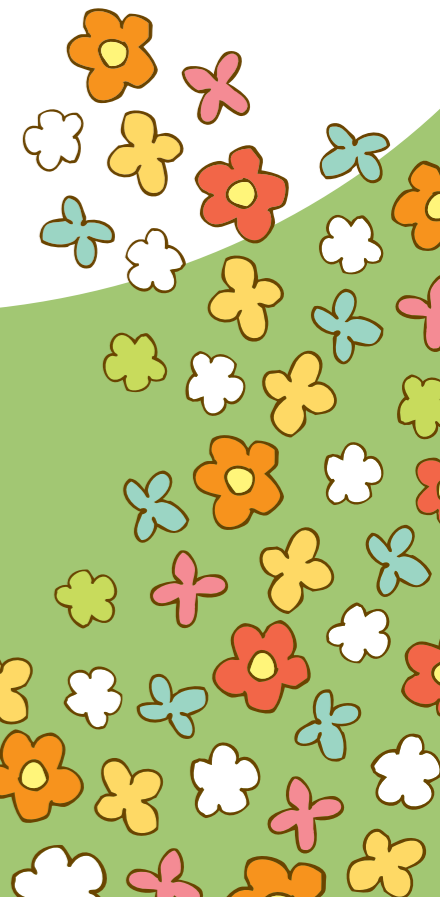
<http://www.riken.jp/kankyohokokusho/2010/>

【発行】独立行政法人理化学研究所 総務部  
〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 048-462-1111(代表)

RIKEN ENVIRONMENTAL REPORT

# 環境報告書 2010

概要版



独立行政法人 理化学研究所